

# 活動を振り返り、来年度へつなぐ 第2回 全国支部長会



↑挨拶を述べる溝田育友会長（中央）。左は藤崎功育友会事務長、右は廣石忠司育友会主任教授（経営学部教授）、奥は司会の北川副会長



↑発表する笹淵帯広支部前支部長



↑発表する児玉熊本支部前支部長。スクリーンに映るのは支部懇談会でのミニ模擬授業



↑会場には参考資料として各支部の支部懇談会の式次第などを掲示

新旧の支部長が一堂に会する全国支部長会が昨年11月3日（日）に神田キャンパスで開催され、夏の支部懇談会や支部の活動を振り返りました。

まず最初に支部懇談会について2支部が発表。支部懇談会の出席率が7割を超えた帯広支部では、「案内状のみでシンプルにPRした」と前支部長の笹淵邦尚さん。支部懇談会の当日もラフな格好で気負わず運営に当たり、「支部活動が負担にならないように効率的な活動を心掛けた。伝統にとらわれず、自分なりのやり方で実行することで、楽しく活動できる」と語りました。

また熊本支部の前支部長の児玉幸之助さんは、「せっかくなら専大にゆかりのある場所で」と、前年度から専修大学熊本玉名高等学校で支部懇談会を開催していることを報告。さらに参加者が大学を体

験できるように出張教員によるミニ模擬授業を実施するなど、「普通のことを、少しチャンネルを変えて行った」と語りました。

続いて溝田勝彦育友会長が支部懇談会を総括。台風の影響で和歌山支部は中止となったものの66支部61会場で開催し同伴者を含めた出席者は前年とほぼ同数の1,529名だったこと、自然災害の影響にはプログラム変更などで対応したこと、増加傾向にある自然災害を考慮して今後は対応マニュアルの見直しを検討する必要があることなどが伝えられました（次頁に参考資料）。

その後、スポーツ応援推進委員会委員長の北川潤副会長が、2位通過で本戦出場を決めた箱根駅伝予選会での応援を振り返り、各支部から応援メッセージを寄せていただいたことへの感謝を述べました。

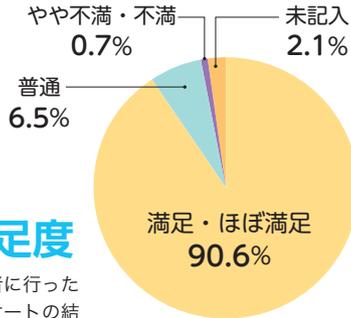
# 令和6年度支部懇談会出席者

合計  
**1,529名**

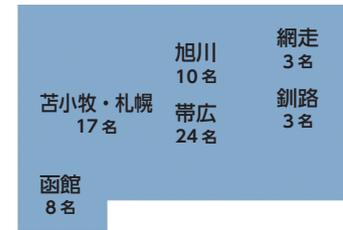
※同伴者を含む

## 満足度

※出席者に行ったアンケートの結果です。



### 北海道6会場

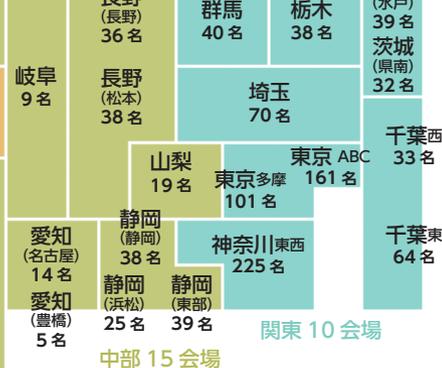


### 東北8会場



### 中国5会場

### 近畿5会場



九州・沖縄9会場

四国4会場

中部15会場

関東10会場